

経審博士 13（+Form）のバージョンアップの内容

日付	Ver 名	変更した内容
H29 年 5 月 22 日	13.005 13.105	<p>■ 技術者の年齢に関して</p> <p>① [ファイル]-[入力]-[技術職員名簿入力]の年齢計算に関して、満年齢の計算方法を修正しました。</p> <p>② 年齢の数え方は「年齢計算に関する法律」で民法 143 条を適用することになっています。法的には誕生日の前日午後 12 時に 1 歳年齢が加算されます。具体的には、決算期が 3 月 31 日のときは 4 月 1 日の誕生日の人は決算期日に 1 歳年が加算されます。</p> <p>③ この影響は、平成 27 年 4 月に技術者の 35 歳未満方がいるときに加算されるその他の審査項目(社会性等)で決算期の翌日に誕生日の技術者がいるときに評点に影響があるケースがあります。</p>
H29 年 4 月 18 日	13.004 13.104	<p>■ 「変更届出書」の修正</p> <p>① [ファイル]-[入力]-[変更届出書入力]において、法人番号の表示と届出書類に「国家資格者等・監理技術者一覧表」「健康保険等の加入状況」の 2 項目を付け加えました。出力帳票においても同様の追加を実施しました。</p> <p>■ Ver 13.003、Ver 13.103 改正による変更で未修正分の修正</p> <p>① 経営規模等評価申請書・総合評定値請求書において、法人であって法人番号の指定を受けたものである場合、法人番号の欄に記入が必要となり、法人番号を登録できるように改正したが、「個人」登録でも法人番号を入力しなければならず、法人番号未入力で登録使用するとエラーを発生していたところ、「個人」登録の時は法人番号未入力でも登録できるように修正しました。</p> <p>■ [経審申請システム]の「更新コピー」と「コピー」での修正</p> <p>[ファイル]-[経審申請システム]の中の「更新コピー」や「コピー」の機能を実施したとき、[出力]-[申請出力]で「経営規模等評価申請書」の申請者の住所において、住所の下部分に企業名が当初設定されていましたが、正常な住所が表示されるように修正しました。</p>
H29 年 1 月 11 日	13.003 13.103	<p>■ 改正による変更</p> <p>① 経営規模等評価申請書・総合評定値請求書において、法人であって法人番号の指定を受けたものである場合、法人番号の欄に記入が必要となり、入力・出力欄を追加しました。同時に申請用紙の工種名のほ装が舗装と表記されるようになったので「認可を受けている建設業」の欄を「ほ」から「舗」の表記に変更しました。(2016 年 11 月 1 日より)</p> <p>② 「登録解体工事試験」「登録基礎ぐい工事試験」は、合格後実務経験</p>

		<p>を要さず主任技術者となることが可能、経審上の評点として2級技術者資格(2点)に位置付けることとなりました。(2016年8月1日より)</p> <p>■ 修正箇所</p> <p>① 工事経歴書:画面上の工種選択で「その他(経過処置)」を選択でき実施するとエラーを発生→「その他(経過処置)」は選択できなくなりました。</p> <p>② 工事経歴書:「とび・土工 + 解体」を入力時、合計欄の請負代金の額、内訳の合計、うち元請の額、内訳の合計の欄に表示ができていなかったが、表示できるように修正した。</p> <p>③ 工種申請選択・完成工事高入力、元請完成工事高:工種選択で「その他(経過措置)」と「その他」のチェックが連動していましたが、単独でチェックの付け外しができるようにしました。</p> <p>④ 総合評定値・経営状況申請入力:「経営規模等対象建設業」で「と(とび・土工)」と「解(解体)」のチェックが連動していましたが、単独でチェックの付け外しができるようにしました。</p>
H28年 7月13日	13.002 13.102	① 「総合診断表」「経営状況チャート」「経営状況診断表」「評点ポジションニンググラフ」に使用するデータを刷新しました。
H28年 7月6日	13.001 13.101	① 7月1日(金)以降に出荷したソフトで完成工事高入力と元請完成工事高を入力すると「登録に失敗しました。指定されたバッファサイズが無効です」とエラー表示があり入力できない状態を解消。
H28年 7月1日	13.001 13.101	<p>① 完工高・元請完工高の入力に「その他(経過措置)」を追加。工種の「とび・土工」と「解体」で、どちらかの工種のみを選択するときの対応方法として対応。経審研究所のHPを参照下さい。</p> <p>② 「項目別総合シミュレーション」の出力で「解体」、「とび・土工・コンクリート・解体(経過措置)」の表示がされていなかったところを修正。</p> <p>③ 技術職員名簿登録で、経過措置対応の資格において「とび・土工・コンクリート・解体(経過措置)」以外の工種が選択できていたことを訂正。</p> <p>④ 技術者資格数入力で「技術者取込」機能で「とび・土工・コンクリート」、「解体」、「とび・土工・コンクリート・解体(経過措置)」の集計が一部集計できていなかった箇所を修正。</p> <p>⑤ 経審博士13+Formの「工事種類完成工事高」の出力で「とび・土工・コンクリート・解体(経過措置)」の審査対象土業年度の元請完成工事高が「その他」の金額が入っていたところを修正。</p> <p>⑥ 経審博士13+Formの「工事経歴書入力」で、「とび+解体」を指定するとエラーを発生していたことを修正。</p>

修正した最新ソフトは、[「経審博士メンバーズ」](#)で常にダウンロードすることができます。

以上